

# 令和6年第35回定例公安委員会会議録

開催日時 令和6年12月5日(木) 午前11時8分～午後2時10分

開催場所 警察本部

## 第1 定例会議

1 開催時間 午後1時30分～午後2時00分

### 2 出席者

公安委員会 勝部委員長 久本委員 笠田委員

警察本部 森本警務部長 宮田首席監察官 細田生活安全部長  
前田刑事部長 山本交通部長 樋口警備部長  
濱本警察学校長 坂口情報通信部長

(事務局等～岩城公安委員会補佐室長、総務課員)

### 3 議題事項

### 4 報告事項

- 各種大会報告(警務部)
- 令和6年度鳥取県警察サイバーコンテストの開催(生活安全部)
- 似顔絵作成講習会及び第44回似顔絵作成コンクールの開催(刑事部)
- 12月及び1月中の入校及び訓練概況等(警察学校)

#### (1) 各種大会報告(警務部)

##### 警察本部

最初に、職員が出場した大会の結果2件について報告する。1件目は、11月26日、警視庁術科センターにおいて開催された、令和6年度全国警察逮捕術大会についてである。大会には、逮捕術特別訓練員8人が出場し、結果は、

団体戦0勝3敗で予選リーグ敗退となった。決勝トーナメント進出にはならなかったが、競技内容では女性警察官の活躍が目立つなど、成果が得られた。2件目は、1件目と同日、同場所で開催された、令和6年度全国警察拳銃射撃競技大会についてであり、拳銃特別訓練員4人が出場した。結果は、団体競技第3部で、20チーム中7位であった。

次に、近く職員が出場を予定している大会について報告する。12月6日、鳥取県警察学校射撃場において、令和6年度鳥取県警察拳銃射撃競技大会が開催される。大会は、団体戦と個人戦があり、それぞれの競技部門で順位を競う。

#### 委員

逮捕術大会では、団体戦で特に女性警察官が活躍していたとのことであり、今後も期待している。拳銃射撃競技大会では、全国で上位の成績を収める職員がおられ、今週は県下大会も開催されるとのことであるので、県内でもしっかりと競っていただき、技術を向上させていただきたい。

#### 委員

競技は勝ち負けの結果がついてくるものであり、僅差でも負けは負けとなってしまう。逮捕術で上位の結果を残す都道府県警察では、良い練習方法があるのかもしれないので、機会があれば、そういった指導者から技術指導を受けてみてもよいと思う。

拳銃射撃競技では、全国で安定的に好成績を残す職員がおられると報告を受け、大変すばらしいと思った。後に続く職員にも、指導していただけたらと思う。

#### 委員

拳銃射撃競技では、1点の差で順位が変わることから、大変なプレッシャーを感じながら競技されていると思う。引き続き頑張ってもらいたい。

### (2) 令和6年度鳥取県警察サイバーコンテストの開催（生活安全部）

#### 警察本部

11月19日、鳥取県警察サイバーコンテストを開催した。本コンテストに出場するには、現在、警察本部のサイバー犯罪対策課に在籍していないこと、全国サイバーコンテストの出場経験がないことが条件となっており、所属代表として、警察本部各部及び警察署から2人1組の合計28人が出場し、自己推薦として、警察本部及び警察署からの出場希望者3人が出場した。選手等は、持てる知識・技能を遺憾なく発揮し、2時間の競技で健闘した結果、所属代表としては、警備部が優勝し、自己推薦では、情報管理課の職員が優勝した。開催後、出場者からは、次回開催を要望する意見や「一人でも多くの方を救えるように、捜査に携わ

っていきたい。」などの感想があった。本コンテストを通じて、当初の目的を達成することができ、有意義なコンテストとなった。

今後は、出場者に対する問題解説などのフォローアップの実施、本コンテストで使用したサイバー犯罪捜査手法に関する教養資料を全職員向けに発出し、対処能力の底上げを図っていく。

#### 委員

鳥取県警察は、過去の警察庁主催サイバーコンテストで好成績を収めるなど、サイバー犯罪捜査に対する技術力が高いことから、更に向上してもらいたい。出場した職員に対しては、フォローアップがなされるとのことであるので、できなかった問題はできるようにしていただきたい。また、他の職員に対しても教養資料を発出されるとのことであり、大変よいと思う。

#### 委員

サイバー犯罪に関しては、これからますます増加することが見込まれており、サイバー犯罪に対するスペシャリストも必要であるが、県警察全体の底上げも不可欠である。コンテストを通じて、サイバー空間における対処能力の向上をお願いしたい。

#### 委員

コンテストへの出場を機に、サイバー犯罪に対応できる職員が増えるのを期待している。県警察全体の底上げを図り、レベルアップしてもらいたい。

### (3) 似顔絵作成講習会及び第44回似顔絵作成コンクールの開催（刑事部）

#### 警察本部

似顔絵作成講習会及び似顔絵作成コンクールは、似顔絵作成に必要な知識及び技術を習得させ、犯罪現場等における似顔絵活用を図ることを目的として開催している。本年は11月20日、警察本部で開催し、午前は似顔絵作成講習会、午後からは似顔絵作成コンクールを実施した。参加者は、各警察署の警察官及び警察行政職員28人、オープン参加として、警察学校初任科生8人であった。似顔絵作成コンクールでは、参加者が住居侵入・窃盗事件の目撃者役から犯人像を聞き取り、似顔絵を作成した。作成された似顔絵を審査した結果、米子警察署地域課の女性警察官が最優秀賞に輝いた。同警察官は、採用2年目の職員であり、新たな才能の発見につながるコンクールとなった。午前中の講習を受講してからのコンクールであり、出来映えのよい作品が多く、警察学校初任科生も、上手に作成していた。

令和6年10月末現在で、138件の犯罪現場等で似顔絵が作成され、そのうち25件が被疑者の割り出し等で活用されている。似顔絵は、紙と筆記用具があ

れば短時間で作成することができる。また、初動捜査における有効な捜査手法の一つであることから、引き続き指導・教養に努めていく。

#### 委員

似顔絵作成では、質問の仕方や聞き取り技術が重要とのことであった。今年の1月から10月末までに、138件の似顔絵が作成されており、数が多いことに驚いた。似顔絵は有効な捜査手法の一つであるので、更なる技術の向上に努めていただきたい。

#### 委員

似顔絵作成は重要な捜査手法の一つであるが、職員の中には、絵の得意・不得意があると思う。一方で、聞き取る技術は、職務質問等で情報を得るのに必要であり、似顔絵作成を通じて、聞き取る技術を磨くことが重要である。IT化が進む中でも、似顔絵作成技能はしっかりと維持していくべきであり、大事にしていきたい。

#### 委員

最優秀賞、優秀賞、優良賞の作品を見させていただいたが、写真を見て描いているのかと思わせるほどの完成度である。今後もレベルアップを図っていただきたい。

### (4) 12月及び1月中の入校及び訓練概況等（警察学校）

#### 警察本部

12月及び1月中の入校関係について、採用時教養は初任科の1課程である。11月に卒業試験を実施したが、過去の結果を上回る成績となり、取組姿勢も良好であった。専科は、知能犯捜査実務専科等、3課程が入校予定である。任用科は、生活安全任用科、刑事任用科、交通任用科が入校予定である。

12月中の行事・訓練関係等は、鳥取県警察拳銃射撃競技大会への出場、柔道・剣道昇段審査の受検、校外研修として、少年鑑別所、鳥取地方裁判所及び海上保安庁を見学する。令和7年1月には、初任補修科第47期生の入校が控えており、同初任補修科生の事前教養として、12月13日に職場実習検討会を実施する予定である。

1月中の行事・訓練関係等は、1月10日に大山の5合目辺りで冬山遭難救助訓練を実施する。雪中での安全確保・行動要領、ピッケル等の使用要領、救助活動に必要な技術等を習得する目的で、大山寺駐在所勤務員を講師として行う。1月24日には、鳥取県警察柔道・剣道大会が開催され、初任科生も出場を予定している。

そのほか、新たな取組として、初任科生に対する1on1ミーティングを試行

している。これは、教官と学生が1対1で短時間ミーティングをすることにより、学生の成長を促し、最終的には組織の向上につなげることを目的としている。現在、鳥取県警察学校の初任科生は8人と少数であるが、少ないから全学生に目が届くというわけではない。この1on1ミーティングは、多くの企業でも採用されている方法で、学生たちにとって良い方策になればと思い、活用してみることとした。ミーティングは、1回につき15分以内で、月曜日と金曜日の朝に実施する。対応する教官はランダムに選ばれ、話題は学生が考案し、教官は基本的に傾聴姿勢とし、必要に応じてアドバイスを行う。この取組を行うことにより、人間関係・信頼関係が構築されることを期待している。

#### 委員

12月から1月にかけて、多くの行事・訓練が予定されている。初任科生の卒業試験結果について、取組姿勢が評価され、点数も良かったとのことであった。優秀な警察官が誕生することは、県民としても心強いことである。

1on1ミーティングは、インパクトのある取組であるので、前向きに取り組んでいただきたい。

#### 委員

卒業試験が非常に良かったとの報告があり、日々の指導に感謝したい。他県の取組からヒントを得て、1on1ミーティングを新たに試行されているとのことであるが、積極的に挑戦していただき、状況を見て、更によりものを求めていただけたらと思う。

#### 委員

冬山遭難救助訓練を実施されるとのことであり、冬山は危険な所であるので、気を付けて訓練を実施していただけたらと思う。1on1ミーティングに関しては、すばらしい取組だと思う。是非、改善も含みながら継続して実施していただきたい。

## 第2 その他の公安委員会活動

### 1 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取3件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

### 2 聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞1件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

3 事前説明

似顔絵作成講習会及び第44回似顔絵作成コンクールの開催

4 報告事項

石破内閣総理大臣警護結果

5 決裁

- ・公安委員会宛て苦情に対する回答について
- ・審査請求の取下げについて

6 公安委員会委員間の事前検討・協議等

7 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。